

今までとは一味違う科学体験を、あなたに。

サイエンスルーム

SCIENCE ROOM



その部屋には、
「科学」が隠されている。



ご連絡は

Mail info@sc-link.net

サイエンスリンクHP <http://sc-link.net/>
まで、お気軽にお寄せ下さい。



イベント概要

サイエンスルームについてご紹介します。

サイエンスルームとは

「一見ふつうの部屋だが、実は科学的な仕掛けが隠されている……」それがサイエンスルームのコンセプトです。サイエンスルームは、科学実験道具を家具に見立てて作成し、それをモデルルームのような空間に配置して、お客様には部屋をまわって道具を手にとりながら隠された科学を発見して楽しんでいただくといったイベントです。
サイエンス“ルーム”という名称ではありますが、モデルルーム形式だけでなく、料理に見立てた実験道具を順々にテーブルにお出しするといったコース料理形式のイベントも計画し、挑戦しています。

新しいカタチの科学教室

—SC(サイエンスコミュニケーション) × リアル型脱出ゲーム

従来の科学教室は、科学に興味のある小学生やその保護者が参加する傾向にあり、科学に苦手意識のある青少年や大人の来場を望むことは困難でした。しかし、サイエンスルームは、「発見する楽しさ」をテーマとして科学とリアル型脱出ゲームを結びつけたことで、“理科嫌い”な層にも届く新しい科学イベントとなっています。

大学生主体のSCプロジェクト

サイエンスルームプロジェクトのメンバーは、東京大学、東京理科大学、東京農工大学などに通う大学生によって構成されています。各メンバーは日頃から各大学のSCサークルでそれぞれ科学教室の企画・運営を行っています。

協働をめざして

科学の知識に加えて道具や空間のデザインスキルも必要となるサイエンスルームの企画・運営を通して、私たちは、他団体と協働することの有効性を感じ始めました。SCノウハウを持つ方々とはもちろん、例えばプロダクトデザインや空間の演出など、私たちがカバーできていない分野得意とする方々とも協働することで、サイエンスルームをより洗練させていきたいと考えています。

作品紹介

サイエンスルームの作品の一部をご紹介します。

ベンハムのコマ



扇風機



ベンハムのコマは、目の錯覚を利用したコマのこと。白黒模様なのに回転時にはカラフルに見える現象を扇風機のデザインに落としました。

ハイブリッド錯視



カレンダー



錯視を利用した作品です。近くから見るとウサギの絵が、遠くから見るとリスの絵が浮かびあがって見えるようになっています。

アナモルフォーシス



ごみ箱



ゆがんだ画像を特殊な方法で見ると元の姿がわかるようになるデザイン技法「アナモルフォーシス」をごみ箱に見立てた円筒形の鏡を使って実現しました。

三原色カップ



ルームライト



オリジナル科学おもちゃ「三原色カップ」を巨大化して作成し、ルームライトに変身させました。光の三原色について学べる作品となっています。